<table>
<thead>
<tr>
<th>学年</th>
<th>教科名</th>
<th>教育目標</th>
<th>単元・題材名</th>
<th>時数</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>3・4年希望者</td>
<td>スポーツ</td>
<td>健康の保持増進のため、自ら計画を立て自主的に実践できる能力と態度を育てる。</td>
<td>教科ガイダンス計画の立案</td>
<td>13</td>
</tr>
<tr>
<td>トレーニングの実践</td>
<td>健康を保持増進するスポーツやトレーニングは、年齢、体力を含めたその人の能力に応じて、その内容が決まる。大切なことは運動を楽しむ気持ちで、習慣的に無理なく行うことが基準になることを理解させる。</td>
<td>評価と反省</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>1</td>
<td>トレーニングの実践</td>
<td>健康や安全に配慮しながら、自分の能力に応じて練習し、体力や運動技能を高めるようにする。</td>
<td>体験測定を実施し、自分でどれだけ体力・筋力技術が向上したかを知り、運動の強さや時間が適当で、楽しく習慣的に無理なく行うことができたか考える。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>評価と反省</td>
<td>一学期の反省を踏まえて、運動の強さや時間の調整を、健康や安全に配慮しながら、自分の能力に応じて練習し、体力や運動技能を高めるようにする。</td>
<td>体験測定を実施し、自分でどれだけ体力・筋力技術が向上したかを知り、運動の強さや時間が適当で楽しく習慣的に無理なく行うことができたか考える。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td>トレーニングの実践</td>
<td>二学期の反省を踏まえて、運動の強さや時間の調整を、健康や安全に配慮しながら、自分の能力に応じて練習し、体力や運動技能を高めるようにする。</td>
<td>体験測定の結果、1年間でどれだけ体力・筋力技術が向上したかを知り、1年間楽しく習慣的に無理なく行うことができたかを考え今後の参考にする。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>1年間の評価と反省</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

合計授業時数： 35 時

評価の基準及び評価方法と時期

授業態度、出席日数、試験等を考慮しそれぞれ学期末に評価をする。
<table>
<thead>
<tr>
<th>学期</th>
<th>単元・題材名</th>
<th>時数</th>
<th>学習活動</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1学期</td>
<td>教科ガイダンス</td>
<td>1</td>
<td>・プリント&lt;br&gt;・プリント&lt;br&gt;漢字検定3級〜5級の問題のプリント。&lt;br&gt;就職試験問題よりプリント。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>(1) 四則演算</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>(2) 分数計算</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>(3) 漢字練習</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>(4) 一般常識問題</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>13</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>2学期</td>
<td>(1) 図形</td>
<td></td>
<td>・プリント</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>(2) 面積、体積</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>(3) 単位</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>(4) 応用計算</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>14</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3学期</td>
<td>(1) 応用計算</td>
<td></td>
<td>原価計算・利息計算等、電卓検定の簡単な問題。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>8</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

| 年間授業時数 | 35 |

評価の基準及び評価方法と時期
授業態度、各時間毎のプリント提出、及びプリントの内容、出席状況を考慮して評価する。
ワープロ基礎、コンピュータ基礎では、実習態度及び、作成した文章・データ表を考慮して評価する。

留意事項
・力の差が大きいため、個別指導に個人指導していく。